



令和3年度 下野市立古山小学校 学校経営の基本計画

【国・県・市】

- ・日本国憲法 ・教育基本法
 - ・学校教育法 ・学習指導要領
 - ・栃木県教育振興基本計画2020
 - ・令和3年度指導の指針
 - ・下都賀地区学校教育の重点
 - ・下野市教育振興計画
 - ・下野市学校教育計画
 - ・石橋中学校区小中一貫教育
- ※地域とつながり社会に貢献できる子の育成
- 下野市学校教育の目標
- ①自主的に学び、主体的に問題を解決しようとする子どもを育てる。(知)
 - ②豊かな情操と道徳性を備え、礼儀正しい子どもを育てる。(徳)
 - ③自他の生命・人権を尊重し、強い意志と健康な身体をもつ子どもを育てる。(体) (人権)
 - ④勤労・奉仕の精神を理解し、進んで社会のために尽くそうとする子どもを育てる。(勤労)
 - ⑤郷土の文化と伝統・自然に誇りを持ち、自信を持って(国際)社会で活躍できる資質を備えた子どもを育てる。(郷土愛)

【目指す学校像】

- ・いのある学校
- ・仲間との学び合いがある学校
- ・一人一人が目標に向かって精一杯頑張る学校
- ・安全安心で、豊かさのある学校
- ・学校、保護者、地域社会とが互いに連携して子どもの成長を見守る学校



【学校教育目標】

豊かな心と健康な体を持ち、自ら考え正しく判断し、実践できる子どもの育成

【石橋中学校区の目指す子ども像】

地域とつながり社会に貢献できる子

【具体目標】(目指す児童像)

- すすんで学ぶ子ども(学び方が身につく、意見や考えを説明でき、学び合い高め合う子)
- 心豊かな子ども(だれとも仲良く親切で、本をたくさん読み、美しいものに感動できる子)
- たくましい子ども(積極的に体を動かし、健康や食に気を配り、自分の命は自分で守れる子)

【児童・家庭・地域】

- ・素直で優しい児童が多い。良く人の話を聞き、清掃をしっかり行う。言われたことや決まりを守ろうとする態度が見られる。
- ・言われたことはしっかりとできるが、やや主体的に考え実践したり、自分の言葉で自分の考えを表現、伝えることが苦手である。
- ・家庭・地域共に学校教育に理解と関心が高く、協力的である。

【すすんで学ぶ子ども】	【心豊かな子ども】	【たくましい子ども】
<ul style="list-style-type: none"> ○基礎・基本の確実な習得 <ul style="list-style-type: none"> ・朝の自習「ち・か・らタイム」の充実(パワーアップシート、フォローアップシートの活用) ・朝の学習、朝の読書の充実 ・書いて考える活動の工夫 ○個に応じた指導 <ul style="list-style-type: none"> ・特別支援の考え方を生かした授業の実践 ・タブレットの活用(視覚化・再現化)(GIGAスクール) ○主体的・対話的で深い学び <ul style="list-style-type: none"> ・校内研究 ・「めあて」「まとめ」「振り返り」の工夫・充実(指導と評価の一体化) ・各種調査の分析、活用 ・「わかる授業」の展開(授業計画シート)(授業振り返りシート) ・目的を明確にした「読む」、「書く」活動の充実 ・「話し合い」「学び合い」の工夫 ○学習習慣 <ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習強化週間の定着(パワーアップノート) 	<ul style="list-style-type: none"> ○基本的な生活習慣と規範意識 <ul style="list-style-type: none"> ・「古山の子ども」の徹底 ・あいさつ運動 ・ネットモラルの指導 ・生活目標と関連づけた学級・学年指導の充実 ○望ましい集団や豊かな心 <ul style="list-style-type: none"> ・道徳教育 ・人権教育(ふわふわことば) ・福祉教育 ・音楽集会 ・読書指導 ・なかよし学級活動 ・縦割班清掃 ・小中クリーン作戦 ・緑タイム ○認め励ます指導と自己有用感 <ul style="list-style-type: none"> ・児童表彰 ・善行賞等 ・児童の活躍の場の充実・工夫 ・自己決定の場 ○安心して過ごせる学校 <ul style="list-style-type: none"> ・定期的ないじめアンケート ・学級力アンケート ・Q-Uテスト ・教育相談(ウキウキ相談) ・相談ポスト ・情報交換(月番生活指導) 	<ul style="list-style-type: none"> ○身体能力の向上と運動に親しむ態度 <ul style="list-style-type: none"> ・教科体育の充実 ・体力づくり活動(古山オリンピック、キンボール、縄跳び、持久走等) ・市体力強化月間 ○健康の保持増進 <ul style="list-style-type: none"> ・健康教育(性に関する指導、姿勢、目の健康指導)の充実 ・給食、食に関する指導の充実 ・感染症予防の徹底 ・アレルギー、救急対応の徹底 ○家庭・地域との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・メディアコントロール・ウィーク ・健康診断等各種検査結果の家庭連絡と指導 ・薬物乱用防止教室 ・学校保健委員会 ・親子奉仕作業 ・地域と協力した交通安全指導 ・地域と協力した避難訓練

【目指す職員像】

- ・児童を第一に考え、主体的に行動できる教職員
- ・望ましい人間関係を基盤に、温かさの中にもけじめをもって指導できる教職員
- ・自らを振り返り、努力を惜しまない教職員
- ・信頼される教職員
- ・変化に柔軟に対応できる教職員

【地域とともにある学校づくり】

- 地域と学校をつなぐ ・学校運営協議会
- 学校と学校をつなぐ ・小中一貫教育(小中連携・小小連携)
- 地域への貢献 ・各種地域行事への参加と協力
- 地域に学ぶ ・かんぴょうPR、こんなまちにしたいな、みんなにやさしいまち
- ・各種便り、HP等での情報発信
- ・子ども未来プロジェクト
- ・親子奉仕作業
- ・昔遊び
- ・小中交流活動
- ・各種学校支援ボランティアティーチャー

【教職員の資質・能力の向上と働き方に関する改善】

- 資質・能力の向上
 - ・学校運営協議会の機能の活用
 - ・日常の教職員同士の学び合い
 - ・S&U、学校課題研修の充実
 - ・人権感覚の不断の涵養
- 働き方に係る意識改革
 - ・出退勤時間の管理
 - ・各種教育活動の見直しによる『児童と向き合う時間』の充実
 - ・各種行事の精選と方法の見直し
 - ・校内研修の充実
 - ・石橋中学校区小中一貫教育の推進
 - ・学校に配置された様々な人材との連携

【学校経営方針】 教育目標の具現化を目指し、教職員が一丸(互いを認め合い、いたわり合い、補い合い、励まし合い、高め合い)となって子どもが通いたくなる学校、保護者が通わせたい学校、教職員が勤務したくなる学校づくりに努める。

- (1) 学習指導の充実(学校課題を重点に)
- (2) 認め励ます指導を基本とした心の教育の推進
「先を見て歩む」 「信頼と協調で歩む」
- (3) 健康で安全な生活を送るための資質や能力の育成
「ともに歩む」
- (4) 地域とともにある学校づくりの推進